



光・力・誇



R7.7.8 (火)
校長：山地 貴博

人権学習を行いました！

1学期の人権学習を3日(木)の1・2校時に1年生、2・3校時に3年生、3・4校時に2年生が行いました。

1年生は、「ちがいのちがい～個性を大切にしよう～」について学習しました。

9つの事例の「認めてよいちがい」と「認めてはいけないちがい」について、まず個人で○△×で回答しその理由を考えました。それを班で意見交流し考えを深め、それぞれの共通点を学級全体で考えていきました。「認めてよい」には国の文化や人種の違い、個人の個性などがあげられました。「認めてはいけない」には男女差別やワガママ、周囲への気遣いのなさなどがありました。

何気ない事例について考えることを通して、決めつけや偏見の不当性について、じっくり考えることができたのではないのでしょうか。



2年生は、「よみがえった黒べえ」について学習しました。

紙芝居ビデオの視聴を通して、江戸時代の身分制度について学習し、差別意識やそれに基づく行動のおかしさについて意見を出していきました。その後、現在の自分たちにできることは何か、差別をなくすために何が大切かを個人・班で考え、学級で共有しました。

差別に関する歴史的な背景を学び、それを今の自分たちに置き換えて考えることを通して、差別をなくすために自分は何をしなければならないのかを考えることができたのではないのでしょうか。

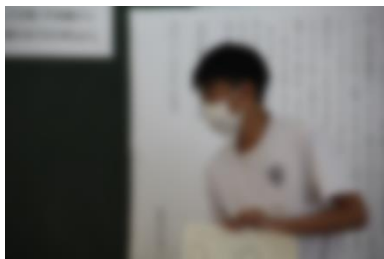


3年生は、「全国水平社設立と水平社宣言」について学習しました。

ビデオ「水平社を立ち上げた人々」の視聴を通して、差別をなくすために立ち上がった人々の思いやその行動の素晴らしさについて考えていきまし

た。被差別部落の人々が自ら立ち上がる決意に至った思いや行動が、全国水平社設立につながり、水平社宣言に至ったことについて学習しました。その後、水平社宣言の内容について、印象に残った点について考え、宣言にある「熱」「光」にはどのような思いが込められているのかを考え、交流しました。

1・2年生で学んだ人権学習を発展させ、歴史的背景や差別撤廃にむけて行動した人々について学ぶことを通して、今の学校生活における自分の姿に照らし合わせ、これからの自分の生き方について考えることができたのではないのでしょうか。



中体連大会がんばっています！

直鞍地区バレーボール大会が5日（土）6日（日）に宮若東中学校で行われました。

1日目は直方二中・直方三中・宮若東中とのリーグ戦で、1勝3敗のリーグ3位で2日目の決勝トーナメントへ。

2日目は決勝トーナメントで、Aパート予選リーグ2位の鞍手中との対戦でした。0対2と残念ながら負けてしまいましたが、最後まで大きな声を出し、一生懸命にボールを追いかける姿は、とてもかっこよかったです。バレーボール部の皆さん、お疲れさまでした。

今週末は、バスケットの直鞍大会、サッカー・卓球・水泳の筑豊大会が行われます。皆さん、しっかり頑張ってください！



中尾光雅さん、全国大会出場！

2年1組中尾光雅さんが、7月31日（木）～8月2日（土）に愛知県で行われる全日本中学校ボウリング選手権大会に出場します。6月に行われた福岡県予選で4位に入賞し、全国大会の出場を決めました。

全国大会は、予選で9ゲーム行いその合計得点の上位20名が決勝に進出できます。決勝はさらに3ゲーム行い予選と合わせた12ゲームの総得点で競います。

中尾さんは、小学6年生からボウリングをはじめ、現在週に3回程度の練習を重ねており、スコアのアベレージは、よい時で220程を出すとのことでした。全国大会の目標を尋ねると、「決勝に残って勝負したい！」と力強く答えました。

中尾光雅さん、全国大会での活躍を祈っています！